区分58	専門分野 臨床検査総合管理	授業科目名	検査管理総論	単位数	1単位 （24時間）
開講時期	2年　後期	担当教員	諸隈　博	担当教員の実務経験	(有)・無

◆実務経験の内容

・検体検査から生理検査までの全体的な経験（採血業務・検体取り扱いに関する注意事項、検査の精度保証、接遇など）があり、また技師長職としての検査室の安全管理など検査室全般の管理業務の経験を有する。

◆授業の目的・目標

①医療施設における検査室の役割や業務内容、及び医療における検査情報の重要性を理解する。
②臨床検査の全領域における検体の適切な処理方法・保存法について学習する。
③患者全体情報の信頼性を保証するための精度管理の重要性やその評価方法を理解する。
④検査の医療安全管理と倫理を学ぶ。

◆授業の概要・授業方針

①講義を中心に行う。臨床検査技師の成り立ち、臨床検査技師教育などについて法律を交えて学習する。
②検査管理業務に必要な用語の解説、検体の取り扱い、臨床検査の生命線と言える精度管理業務についても基礎的なことを中心に学習し、関連する科目の授業にも役立たせる。
③さらには国家試験を意識した内容として充実させる。
④小テストを織り交ぜ、定期試験を迎える。

◆テキスト・参考資料等

・最新臨床検査学講座　検査総合管理学
・講師作成資料など

◆成績評価の方法

・出欠状況　・定期試験

授業計画		チェック欄
第1回	1章　臨床検査技師の役割と使命　　2章　臨床検査の意義	
第2回	3章　臨床検査部門の業務と管理−1	
第3回	3章　臨床検査部門の業務と管理−2	
第4回	4章−1　検体の採取と保存①	
第5回	4章−1　検体の採取と保存②	
第6回	4章−1　検体の採取と保存③　　4章ー2　検査の受付と報告	
第7回	5章　検査の精度保障1	
第8回	5章　検査の精度保障2	
第9回	5章　検査の精度保障3	
第10回	5章　検査の精度保障4	
第11回	5章　検査情報	
第12回	6章　検査の安全管理と倫理、その他	